

質問者氏名	質問事項	質問要旨
12番 折橋 尚道	1 宮ノ下地区公共施設利活用事業について	<p>平成 27 年度予算計上された宮ノ下地区公共施設利活用事業では、現在宮ノ下地区公共施設再編に関する住民懇話会が開催されています。宮ノ下地区には、温泉地域の方々が利用する施設がありますので、委員の構成は大平台・小涌谷の方々も含めた地域代表委員と町職員並びにアドバイザーの先生を含めた委員で、年 4 回月 1 回の開催が計画されました。</p> <p>今までに、第 1 回懇話会が 9 月 29 日に第 2 回目が 11 月 5 日に開催されています。そこで、この住民懇話会の目的・今後・地域住民との期待する合意形成について以下伺います。</p> <p>①懇談会のスケジュール計画について伺います。当初予算で認められていた事業ですが、初回が 9 月 29 日どのような理由で下半期まで開催が遅れたのでしょうか。年 4 回開催予定ですので、現状では毎月の開催となっております。懇話会の開催期間が短いことは、委員の方々が、その他の住民の意見を十分に聞くことができません。本来であるならば、春に初回を開催して、期間を設け、委員が住民意見を集約できるように期間を配慮すべきでした。なぜ下半期まで遅れたのですか。</p> <p>②懇話会では、公共施設マネジメント基本方針を元に懇談会を進めています。基本方針の中には町内の施設を今後 3 8</p>

		<p>年間で延べ床面積を3割削減すると記載しております。この3割削減の根拠と対象となる施設、若しくは施設形態について根拠とするものがあるのか伺います。</p> <p>③施設の統廃合は望ましい方向です。そこで、温泉出張所・消防団第5分団第1部詰所・箱根宮ノ下観光案内所の3施設は、平成27年から35年の間に耐用年数が尽きます。3施設を統合した新たな施設の計画が望ましいと考えます。今後の公共施設再編計画の中で、有効な考えと思います。</p> <p>④この懇談会の最終的な取りまとめの時期どのようにされるのですか、また、取りまとめられた内容の実行性は保証されるのですか。</p>
	<p>2 温泉幼稚園の魅力と教育力の向上について</p>	<p>温泉幼稚園の園児数の減少は深刻な状態です。地域には対象の幼児が存在するにもかかわらず、他の幼児施設に通園しています。つまり温泉幼稚園の保育内容並びに通園に関する条件が悪いことが魅力に欠ける園児減少の原因と考えます。同じ公立の乳幼児施設は町内に5施設ありますが、格差の原因はどこにあると考えますか。また、今後の改善点を示していただき幼稚園児が増える施策の提案を示していただきたい。</p>